

観光文化部長（毛利文昭君）

茶室「松任安楽庵」の現状と改修についてお答えします。

松任安楽庵は、平成7年に東京から松任総合運動公園敷地内に移築し、以来、20年以上にわたる安楽庵ふれあい茶会の開催により、広く茶道に触れ合う機会を提供してまいりました。平成27年度の利用実績は、ふれあい茶会での使用が年間7日、利用人数は761人、一般利用が年間4日、利用人数89人となっております。

待合室の増築につきましては平成10年と平成24年に実施されており、特に平成24年の増築は、安楽庵の敷地の形状から小規模なものにならざるを得なかった事情があります。これ以上の増築を行う場合は、横の斜面を削っていくか、また、あそこにはかなり大きな石をたくさん置いてあります。あれを組み直すなどの、移動するなどの経費の検討が必要であります。

どういった方がいいか、白山市文化協会や茶道協会の皆様の御意見を伺うことから始めていきたいと思っております。